

まちなかのおと11月号

広報・編集部

2021年11月号

note /nóut/【原義：符号,印,】

①覚え書／メモ／記録 ②注(釈)／注解 ③短い手紙／短信 ④音／調子／詩／旋律

まちなかの道草 Politics(政治)篇 *Let's vote!!!*

※「推し」とは…

人やモノを薦めること、最も評価したい・応援したい対象として挙げること、または、そうした評価の対象となる人やモノなどを意味する表現。

(Weblio辞書より)

模擬投票イベント！

推しを知ろう！推しを選ぼう！

投票サイト！



○月三十一日(金)夜、まちなか鳳雛塾にて開催しました！模擬投票イベント!! 高1生6名・高3生5名・中3生1名という計12名での模擬選挙戦となりました(高2生も次回是非一緒にしましょう)。

※合言葉は「小選挙区投票は推しメン、比例区は推しハコ選び!」。まずは「推しハコ」＝「推しの政党」を一緒に探りました。

利用したのは特設サイトの投票マッチング(右下QRコード参照)。20の質問に答えていくと、自分の意見と親和性の高い政党が示されるといふものです。右派/保守と左派/リベラルという立場の軸も理解したうえで、「ロックダウン?」「消費税下げる?」「消費」などの疑問・質問を生徒・スタッフで一緒に考えながら、マッチングを進めていきました。

「ハコ」が決まったら次は「推しメン」!ハコ選びで考えたことを反映させながら、小選挙区の候補者3名の誰を「推す」のか、こちらもアレコレ悩みながら選びました。最後にはしっかりと、ピバ!投票!ユルさあまりある投票受付員の「お疲れ様でした」の声に送られつつ、投票を済ませて帰路につく生徒たちなのでした。

投票結果等の詳細は各種SNSにて公開中!

まちなか選挙管理委員特製・投票用紙!クオリティ高めです…。



お菓子と引き換えに投票を待ち受けるユルさ満点のまちなか投票受付委員2名。



だあーわからんっ!なんですかこれ!と悩みつづマッチングを進める生徒一同。

Politics for our better future.

10月24日(金)には、東京外国語大学大学院博士後期に在籍しつつ、若者の政治に対する関心向上を目的とした学生団体を企画・運営する港那央(ミナト・ナオ)さんをお招きし、中学生1名・高校生2名・スタッフ1名を交えた計5名で語らいの時間を過ごしました。

テーマは「若者・学生にとっての政治」。18歳の高校生でも投票権を得られる一方で、実際どんな風な考えを持って投票先を選べばいいのか、分からない。なんだか「政治」って難しそう…。

ところがどっこい、意外とそうでないのかも!?学部時代から、周囲の学生や教員に声をかけて巻き込みながら、政治に対して前向きにアプローチする港さんの話を聞くと、なんだか身近に感じられてきた様子。政治のことだけでなく、自分も人と一緒に何かを動かしていけるのかもしれない…!そんなワクワクする気持ちを感じさせてもらう時間となりました!

▼メモをとりとり、港さんの話を聞く一同。フムフム…!



先達との語らい 若者にとっての政治とは



◀語らった一同でパシヤリ。下…港さん・高3室谷さん(右から順)上…中3堀くん・スタッフ北村・高2西海くん

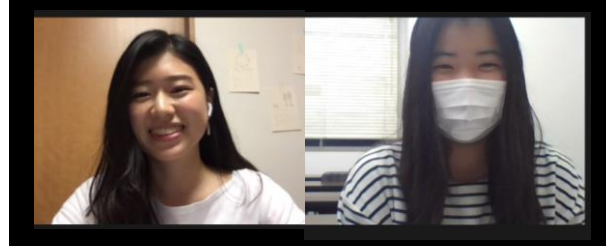
参加した生徒の声

・政治に関心をもってもらうのは難しそう。折れそうになることもあると思うのに、色んな活動に取り組んでいて、すごい!

・「変えたい!」と思って、実際に他の人を巻き込んでいく行動力がすごいと思った。

・芸能人の人たちも「選挙に行こう」と声がけしているように、今は投票率が半分くらいで、特に若者たちの多くが投票していないようだ。より多くの人に選挙に興味を持ってもらって、自分たちの未来のためにも特に若い人たちに投票に行ってもらいたい・最初は難しそうと思って身構えていたが、港さんは自分たちと同じ目線で政治のことを考えていた。話をして、改めて、政治の意義や大切さを感じた。

左が岡田さん・右が室谷さん



語らい&道草イベント…政治篇（表面参照）にさががけて開催した語らい・TVディレクター篇！10月8日（金）に国際系大学を経てディレクターとなった先達・岡田ゆりさんと、国際系学部への進学を目指す高3生・室谷真央さんが、オンラインにて語らいました。

ポルトガル語を学び、計2年にわたるブラジル留学の経験にも基づきディレクターとして働く岡田さんの話に、室谷さんは興味津々。次々と質問をぶつけ、学生生活や留学経験、仕事、社会問題等、多岐にわたって対話を交わしました。以下は、室谷さん本人による振り返りの言葉です。どうぞご覧ください！

世界を知ることの面白さ、奥深さ。

外国語大学に行き、TVディレクターとして働くゆりさん。国際系の学部を経て、そうした仕事をするというのは、想像もしていませんでした。ですが、今回お話を聞いて、国際的な視点や考え方を活かせる、幅広い仕事の選択肢があることを知りました。

「私たちは社会を知る余裕や、人の心に寄り添える余裕があって、恵まれた環境で生活できている。」こうしたゆりさんの言葉から、自分が知らない世界が多くあることを自覚するからこそ、自身の立場を理解でき、やりたいことや、すべきことが明確になることを知りました。

また、ゆりさんはブラジルの留学中に、農民を中心とした女性運動に絞って活動をしたそうです。留学や海外に行

くことに少し不安を抱えた私に「ハードな方が楽しい。人生2度目があったらこれをしたって思うのをやるのが大事。」と言ってくれました。この言葉も、とても励みになりました。私はアフリカや東南アジアなどの主な発展途上国の貧困問題や教育について学び、現地に行ってみたいと思っています。誰かの痛みを背負えるような人になりたいです。

それはきっとハードな道で、不安や恐怖、困難がもっと増えると思います。だけど、私も外へ出て、たくさんの人と出会って、自分の目で見て、やりたいこと、自分の軸となるものを探したいです。そのためにもまず、大学で学びたいことを学べるように今のこの受験を乗り越えないといけません。本番が近づいてきて、不安もありますが、「好きなこと」を一心に、「学び」を大事にしていきたいです。

まちなか

鳳雛塾@鳳柳寮



寮でもマチナカの学びを！

柳田にある鳳柳寮（ほうりゅうりょう）は、町外・県外・海外から能登高校に通うためやってきた生徒たちが暮らす寮。部活動や日々の生活（掃除・洗濯などは自分たちで行います）に忙しい寮生ですが、毎日学習時間が設けられており、勉強にも手を抜きません。

寮には、まちなか鳳雛塾の塾生もいます。その生徒たちへの指導のため、現在まちなかスタッフは週4日寮へ通う他、生徒の希望があればZOOMを使ったオンライン授業も提供しています。

短時間で、効率よく、主に受験に向けた指導をしています。学校の定期試験や英検など、各生徒の必要に合わせて指導内容も変えています。

まちなか鳳雛塾に来て勉強する生徒に比べると、寮生の学習時間は限られていますが、その分寮生たちは集中して目の前の課題に取り組んでいます。



お知らせ

◇小学生クラスは定員充足のため募集停止となっております。



▲詩の道草・水辺のフィールドワークを開催！盛り上がりました！詳細は来月号&各種SNSにて！



まちなかの予定

11月

6・7日 高3マーク模試

6日 第2回鳳雛ゼミ@コンセール

27・28日 高3マーク模試

28日 2学期期末考査対策

@コンセール

30日～ 2学期期末考査

12月

～3日 2学期期末考査

5日 第3回鳳雛ゼミ

@コンセール

11・12日 高3同時刻模試

18日 高1・2総探発表

23日 2学期終業式

#能登高留学

能登で最高の17才のときを豊かな自然や学びと共に

